

平成29年度 前期 学校評価 報告④

八幡浜市立保内中学校

H29年7月実施 回答数：教職員20名 生徒262名 保護者257名

回 答 (A)あてはまる (B)だいたいあてはまる (C)あまりあてはまらない (D)あてはまらない

肯定評定 $\frac{\langle (A)+(B) \rangle}{\langle (A)+(B)+(C)+(D) \rangle} \times 100$

評 価 80%以上…A 60%～80%…B 60%未満…C

項目	別	質問内容	回答数(人)					肯定 (%)	評価	肯定 (%)	項目 評価	
			(A)	(B)	(C)	(D)	?					
4	(12)	教職員	分かる授業を展開するために、授業改善に努めている。	5	13	0	0		100.0	A	84.2	A
		生徒	先生は、分かる授業を展開するために工夫している。	170	71	17	4		92.0	A		
		保護者	お子さんは、授業は分かりやすいと感じている。	41	142	55	7	12	74.7	B		
	(13)	教職員	学力向上推進計画に基づき、学習方法や展開の工夫を行っている。	4	12	2	0		88.9	A	82.3	A
		生徒	先生は、生徒の分からないことを丁寧に教えている。	172	70	18	2		92.4	A		
		保護者	学校の先生は、分かるまで勉強を教えてくれると感じている。	50	116	54	15	22	70.6	B		
	(14)	教職員	家庭学習が習慣化するよう、個に応じた適切な指導に努めている。	2	14	2	0		88.9	A	81.3	A
		生徒	あなたは、毎日の家庭学習が習慣になっている。	107	116	34	5		85.1	A		
		保護者	お子さんは、毎日の家庭学習の習慣が身に付いている。	63	132	47	12	3	76.8	B		
考察・ 対応策等	(12)	保護者からの評価がやや低く、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と評価した割合がおよそ25%と多い。家庭での会話やテストの結果から保護者がそう感じていると思われる。生徒は教員の努力を認めているというありがたい結果となった。今後も「分かる授業」の実践のため努力していきたい。										
	(13)	全体として高い評価で、特に生徒からの評価が高くなっている。保護者からの評価がやや低く、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」合わせておよそ28%となっている。子どもにしっかりと学力を付けてほしいという保護者の願いを教員も今以上に受け止め、授業をはじめとする学習指導に取り組んでいきたい。										
	(14)	家庭学習については全体的に高い評価であるが、生徒のおよそ15%、保護者のおよそ23%が「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答している。家庭学習の内容や方法等を個別に指導したり保護者に協力を要請したりすることで対応していきたい。また、家庭での目標とする学習時間を設定したり家庭学習の効果や必要性について更に指導していく必要がある。										
	(総)	全体としては高い評価であるが、3項目とも、保護者の評価がやや低くなっている。教職員に対する期待の大きさと捉え、毎日の教育活動に真摯に取り組み、生徒一人一人の学力の向上に努めたい。										